

取引基本表（地域間表）

①取引基本表（地域間表）の構成

東京都では産業連関表を、「地域内表」及び「地域間表」の2つの表形式で作成しています。

地域内表は東京都地域内における経済活動を簡潔に表すことに主眼を置いた表で、その他地域（日本国内の東京都を除く地域）との取引関係を移出、移入として一括して表しています。

一方、地域間表は、東京都地域とその他地域の取引基本表を並列し、両地域の相互依存関係が読み取れるようになっています。

図2 産業連関表（地域間表）の構成

			中間需要						最終需要						生産額
			東京都地域			その他地域			東京都地域			その他地域			
			産業1	産業2	・ ・ ・	産業1	産業2	・ ・ ・	家計消費	投資	・ ・ ・	輸出	輸入	家計消費	
中間投入	東京都地域	産業1	東京都			移出1			東京都			移出2			東京都
		産業2	東京都			移出1			東京都			移出2			
		...	東京都			移出1			東京都			移出2			
	その他地域	産業1	移入1			その他地域			移入2			その他地域			その他地域
		産業2	移入1			その他地域			移入2			その他地域			
		...	移入1			その他地域			移入2			その他地域			
粗附加価値	雇用者所得	東京都			その他地域										
	営業余剰	東京都			その他地域										
	資本減耗引当	東京都			その他地域										
	...	東京都			その他地域										
生産額			東京都			その他地域									

注：地域内表で示された「移出」は、地域間表では東京都からその他地域の中間需要部門への販売（移出1）及び東京都からその他地域の最終需要部門への販売（移出2）に分解されます。また、地域内表の「移入」は地域間表では、その他地域から東京都の中間需要部門への販売（移入1）及びその他地域から東京都の最終需要部門への販売（移入2）に分解されます。

②地域間表による経済波及効果の分析

例えば、大規模なビルの建設があり、その全部を都内の建設業者が受注したとしても、建設業者はコンクリート、鉄骨鉄筋、建設機械リース、設計、本社サービスなどを都内だけでなく、都外からも調達することが考えられます。

地域間表を利用すれば、地域内表では分析できなかったその他地域も含めた経済波及効果を分析することができます。